

第5学年 体育科

みんなが主役！かがやけMLB！！

ボール運動 ベースボール型

単元（題材）の目標

- ボールを打つ打撃や守備でのボール操作と隊形をとった守備や走塁などボールを持たないときの動きによって、簡易化されたゲームをできるようにする。（知識及び技能）
- みんなが楽しめるルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を選んだりするとともに、考えたことを他者に伝えることができるようにする。（思考力、判断力、表現力等）
- 運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に気を配ることができるようにする。（学びに向かう力、人間性等）

指導のポイント

- 単元の前半では、打つ・走る（攻撃）捕る・投げる（守備）ベースボール型の基本的な技能を身に付けさせるために、ゲーム性のあるドリルゲームの時間を多く取り、チームで高めていけるようにする。
- 単元後半では、ベースボール型の特徴である状況判断を身に付けさせるために、習得した知識と技能を用いてメインゲームを行い、協力してプレーする喜びや魅力を味わえるようにする。
- 子どもの打ちたいという願いを大切にしながら、手作り教具を活用し打つ楽しさをたくさん感じられるようにする。
- チームでの時間や作戦タイムを設定し、作戦ボードを活用しながら意見を伝え合えるようにする。
- 毎時間の授業のねらいを明確にし、ふりかえりの時間に個人やチームの意見が全体で共有できるようにする。

単元構成

1	2	3	4	5	6
オリエンテーション	ドリルゲーム ★基本的な攻守の動きを身に付けよう。				チーム練習
オリエンテーション	パートナーキャッチ（守） ホームラン競争（攻） ベースランニングリレー（攻）		ローテーションキャッチ（守）ウチマモ（攻守） ※内容については本時案を参照		
試みのゲーム	ゲットベースボールⅠ	ゲットベースボールⅡ	ゲットベースボールⅢ ★チームで考えた作戦を活かしてゲームをしよう。		

メインゲームルール（1チーム5人・2インニング制）※コートについては本時案を参照

①ゲットベースボールⅠ	②ゲットベースボールⅡ	③ゲットベースボールⅢ
【攻撃】 ・打者が進塁することに1点。アウトになるまでベースランニング。（打者一巡で交代） 【守備】 ※捕る→ホームに集まる→アウト ・ホーム前アウトゾーン（1カ所）に捕球者も含めて3人が集まりアウトコールをする。	【攻撃】 ・打者が進塁することに1点。アウトコールの時、ベース上にいないと0点になる。守備見ながら状況に応じたベースランニング。（打者一巡で交代） 【守備】 ※捕る→ホームへ投げる→アウト ・ホーム前アウトゾーン（1カ所）に捕球者以外の2人が入り、アウトコールをする。	【攻撃】 ・メインゲーム②と同じ。 【守備】 ※捕る→選択した塁へ投げる→アウト ・ランナーが到達していない1つ先のアウトゾーン（4カ所）に捕球者以外の2人が入り、アウトコールをする。ランナーの動きを見ながら状況に応じた守備。

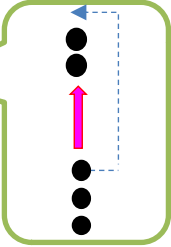

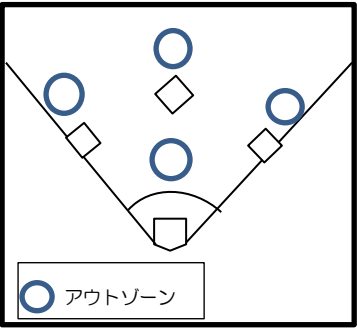

単元（題材）の指導計画

	めざす姿 (身に付けさせたい力)	児童の学習活動	指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> チームで役割分担し、協力して準備や後片付けすること。 基本的なボール操作（投げる、捕る）のポイントが分かること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション ○ドリルゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・パートナーキャッチ ・遠投リレー ○試しのゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・あつまりっこベースボール 	<ul style="list-style-type: none"> チーム内で準備物を決め、毎時間同じ場所に同じ用具を準備するようにさせる。 投げ方・捕り方のポイントを見本提示しながら共有させる。【主対的な学び】
2	<ul style="list-style-type: none"> 基本的なボール操作（打つ）のポイントが分かること。 場や用具の安全に気を配り、運動に進んで取り組むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ドリルゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・パートナーキャッチ ・ホームラン競争 ○メインゲーム① <ul style="list-style-type: none"> ・ゲットベースボールⅠ 	<ul style="list-style-type: none"> 打ち方のポイントを見本提示しながら共有させる。【主対的な学び】
3	<ul style="list-style-type: none"> 基本的なボール操作（走る）のポイントが分かること。 みんなが楽しめるルールを工夫すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ドリルゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・パートナーキャッチ ・ウチマモ ・ベースランニングリレー ○メインゲーム② <ul style="list-style-type: none"> ・ゲットベースボールⅡ 	<ul style="list-style-type: none"> 走り方のポイントを見本提示しながら共有させる。【主対的な学び】 みんなが楽しめるルールを上げるために、ふりかえりで意見を出させて共有させる。
4	<ul style="list-style-type: none"> チームで考えを伝え合い、攻撃の作戦を立てること。 ルールを守り、判定や勝敗を受け入れること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ドリルゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・ローテーションキャッチ ・ウチマモ ○作戦タイム <ul style="list-style-type: none"> ・攻めの作戦について ○メインゲーム③ <ul style="list-style-type: none"> ・ゲットベースボールⅢ 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的にイメージできるように作戦ボードを用いて話し合わせ、1点でも多く点を取る方法を考えさせる。【対話的な学び】
5 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> チームで考えを伝え合い、守備の作戦を立てること。 仲間の考えを受け入れ、取組を認めること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ドリルゲーム <ul style="list-style-type: none"> ・ローテーションキャッチ ・ウチマモ ○作戦タイム <ul style="list-style-type: none"> ・守りの作戦について ○メインゲーム③ <ul style="list-style-type: none"> ・ゲットベースボールⅢ 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的にイメージできるように作戦ボードを用いて話し合わせ、1点でも多く点を取る方法を考えさせる。【対話的な学び】
6	<ul style="list-style-type: none"> ゲームの中で習得した技能を活かすこと。 チームで攻守の作戦を選ぶこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ○チームパワーアップタイム ○メインゲーム③ <ul style="list-style-type: none"> ・ゲットベースボールⅢ (決勝リーグ) 	<ul style="list-style-type: none"> 対戦相手を考えて、打順や守備位置が工夫できるように、チームの特徴に応じた助言をする。【深い学び】

ドリルゲームとは基本的な技能習得を目的としたゲーム。

メインゲームとは単元のねらいに応じて児童が取り組みやすいように工夫したゲーム。(簡易化されたゲーム)

5 時間目の展開例

本時の目標		失点を少なくする守備隊形（カバー・カットプレー）について考える。
導入	児童の学習活動	指導上の留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ○用具や場の準備をする。 ○準備運動をする。 ○本時のめあてについて知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に素早く準備ができるよう助言する。 ・主運動に関わる部位を重点的に行うよう助言する。 ・ホワイトボードを用いて守備位置や動きを提示し、守り方に注目させる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">失点を1点でも少なくする守り方を考えてゲームをしよう。</div>		
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ドリルゲームをする。 ・ローテーションキャッチ ※キャッチしてボールを投げたら反対側へ走る。 ・ウチマモ ※チームで守備者に向かってバッティングする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各チームの様子を見て、投げる・捕る・打つ時の動きのポイントについて助言する。 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-right: 10px;">  </div> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 10px; padding: 5px;"> <p>※ローテーション キャッチ</p>  </div> </div>
	<ul style="list-style-type: none"> ○チームごとに守り方について話し合い、作戦を立てる。 <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;">  </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・各チームを回り、話し合っている内容について確認する。 ・作戦ボードを活用させ、守備位置や動きを含めた守り方に意識させるように助言する。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>◎ボールを遠くへ飛ばす子の時は、どのように守るとよいか考えてみましょう。</p> <p>◎アウトにする塁が分かるようにするには、どうすればよいか考えてみましょう。</p> <p>◎ボールを持っていない子は、どのような動きをすればよいか考えてみましょう。</p> </div>
	<ul style="list-style-type: none"> ○ゲットベースボールⅢをする。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-top: 10px;">  </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム内のよい動きや言葉がけを見つけ賞賛する。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【予想されるよい動きや言葉がけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇遠くへ飛んだ打球に対してボールをつないで送球していた。 ◇アウトゾーンの後ろでカバーしていた。 ◇チームでランナーの位置を伝えていた。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム内で失点する場面を見つけたら、失点を少なくする守り方に気付くよう助言する。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○学習のまとめと本時のふりかえりをする。 <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ○整理運動と片付けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チームで失点を防ぐことできた作戦について、ホワイトボードを活用しながら発表させ、全体で共有する。 ※カバープレー・カットプレーが失点を少なくする守り方であることを示す。 ・よく使った体の部位を中心に行うよう助言する。 ・安全に素早く片付けができるよう助言する。